

令和 8 年度長崎県公立学校 教員採用選考第 1 次試験問題

教科・科目

教職教養

注意事項

解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

20

と表示のある問いに対して と
解答する場合は、次の（例）のように解答番号 20 の解答欄の にマークしなさい。

（例）

解答番号	解答欄
20	☒

受験番号		氏名	
------	--	----	--

実施日 令和 7 年 5 月 1 1 日（日）

令和 8 年度長崎県公立学校教員採用選考試験

教職教養

第 1 問～第 7 問の解答番号 ～

第 1 問 次の各問いに答えなさい。

問 1 次の文は、教育基本法の一部を抜粋したものである。文中の ～ に当てはまる語句を後の ～ の中からそれぞれ 1 つずつ選び、番号で答えよ。

教育基本法 第二章

第六条 法律に定める学校は、 を有するものであって、国、地方公共団体及び法律に定める法人のみが、これを設置することができる。

2 前項の学校においては、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、 な教育が組織的に行われなければならない。この場合において、教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めることを重視して行われなければならない。

体系的
一定の水準
知性

総合的
素養
基礎学力

一般的
公の性質
規律

社会的
崇高な目標
公共の利益

問2 次の文は、法令の一部を抜粋したものである。文中の□4～□6に当てはまる語句を後の～の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

学校教育法 第一章 第十一条

校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、文部科学大臣の定めるところにより、児童、生徒及び学生に□4を加えることができる。ただし、体罰を加えることはできない。

学校保健安全法 第三章 第二十九条 第一項

学校においては、□5を図るため、当該学校の実情に応じて、危険等発生時において当該学校の職員がとるべき措置の具体的内容及び手順を定めた対処要領（次項において「危険等発生時対処要領」という。）を作成するものとする。

教育公務員特例法 第四章 第二十二条 第二項

教員は、授業に支障のない限り、□6の承認を受けて、勤務場所を離れて研修を行うことができる。

学校と地域の連携

児童生徒等の安全の確保

教務主任

個人の権利利益の保全

懲戒

分限

学校の設置者

事故の未然防止

教育長

叱責

本属長

罰則

第2問 次の文は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示）」、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）」、「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）」、「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）」及び「特別支援学校高等部学習指導要領（平成31年2月告示）」の一部を抜粋したものである。文中の□7～□10に当てはまる語句を後の～の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。ただし、同一番号には同一語句が入る。

「小学校学習指導要領 第1章 総則 第3 教育課程の実施と学習評価 1（1）」

第1の3の□から□までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた□7を行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、判断力、表現力等や□8、人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、児童が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、□9を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう□10を重視した学習の充実を図ること。

「中学校学習指導要領 第1章 総則 第3 教育課程の実施と学習評価 1（1）」

第1の3の□から□までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた□7を行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、判断力、表現力等や□8、人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、□9を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう□10を重視した学習の充実を図ること。

「高等学校学習指導要領 第1章 総則 第3款 教育課程の実施と学習評価 1（1）」

第1款の3の□から□までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた□7を行うこと。

特に、各教科・科目等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、判断力、表現力等や□8、人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事を捉

え思考することにより、各教科・科目等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、生徒が各教科・科目等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かうを重視した学習の充実を図ること。

「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 第1章 総則 第4節 教育課程の実施と学習評価 1(1)」

第2節の3の から までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童又は生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けたを行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、判断力、表現力等や、人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、児童又は生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かうを重視した学習の充実を図ること。

「特別支援学校高等部学習指導要領 第1章 総則 第2節 第3款 教育課程の実施と学習評価 1(1)」

第1款の3の から までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けたを行うこと。

特に、各教科・科目等又は各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、判断力、表現力等や、人間性等を発揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科・科目等又は各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、生徒が各教科・科目等又は各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かうを重視した学習の充実を図ること。

授業改善

過程

資料

課題発見・解決能力

コミュニケーション能力

学びに向かう力

情報

他者の意見

結果

学習指導

教育活動

姿勢

第3問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の文は、「生徒指導提要」(令和4年12月 文部科学省)の「第1章 生徒指導の基礎」の「1.2 生徒指導の構造」の「1.2.3 課題予防的生徒指導：課題未然防止教育」と「1.2.5 困難課題対応的生徒指導」の一部を抜粋したものである。文中の□11～□14に当てはまる語句を後の～の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

1.2.3 課題予防的生徒指導：課題未然防止教育

課題予防的生徒指導は、課題未然防止教育と課題早期発見対応から構成されます。課題未然防止教育は、□11の児童生徒を対象に、生徒指導の諸課題の未然防止をねらいとした、意図的・組織的・系統的な教育プログラムの実施です。

具体的には、いじめ防止教育、□12を含む自殺予防教育、薬物乱用防止教育、情報モラル教育、非行防止教室等が該当します。

1.2.5 困難課題対応的生徒指導

困難課題対応的生徒指導においては、学級・ホームルーム担任による個別の支援や学校単独では対応が困難な場合に、生徒指導主事や□13を中心にした校内連携型支援チームを編成したり、校外の専門家を有する関係機関と□14したネットワーク型支援チームを編成したりして対応します。

スクールソーシャルワーカー

社会的スキル教育

SOSの出し方教育

教育相談コーディネーター

全て

相談・共有

連携・協働

協同・管理

特定

道徳教育

養護教諭

気になる一部

問2 文部科学省初等中等教育局児童生徒課による「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果及びこれを踏まえた対応の充実について(通知)」(令和6年10月31日)の「2. いじめの問題への対応について」の内容として正しいものを次の ~ の中から1つ選び、番号で答えよ。 15

今回の調査によると、令和5年度の小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数は約53万3千件と過去最少となった。一方で、児童生徒1千人当たりのいじめ認知件数の都道府県間における差は、約6.6倍と依然として大きい。

令和5年度中にいじめを認知していない学校にあっては、真にいじめを根絶できているので、いじめの認知件数が0件であったということを児童生徒や保護者向けに公表し、詳細な検証を行う必要性はない。

GIGAスクール構想が進展する中、1人1台端末等を使ったいじめが発生する可能性があることにも留意が必要であるが、教師が児童生徒の書き込みを確認できる設定にすることは、信頼関係を損なう行為であるため控えること。

重大ないじめ事案や犯罪行為に相当するいじめなど学校だけでは対応しきれないいじめについては、警察と緊密に連携して対応することが求められている。

第4問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の(1)～(3)は近世から近現代の学校教育の歴史に関する文である。文中の[16]～[18]に当てはまる人物を後の～の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

- (1) 緒方洪庵は、江戸時代末期の蘭学医で、大坂で医院を開業し、あわせて蘭学の「適塾」を開いた。適塾は、慶應義塾の創設者である[16]をはじめ、大村益次郎など幕末維新の人材を輩出した。
- (2) [17]は、大正時代の代表的な教育家で、1917年に成城小学校を創設した。その後、成城小学校においてパーカーストが提唱したドルトン・プランを導入するなど、大正新教育運動に貢献した。
- (3) 閑谷学校は、江戸時代の岡山藩主である[18]によって創設された郷学で、武士だけでなく、一般庶民の子どもに対しても門戸を開放していた。閑谷学校は、藩学と寺子屋の中間的存在で、近代以降の中等教育機関の母体ともなった。

福澤諭吉

上杉鷹山

野口援太郎

大隈重信

池田光政

毛利吉元

沢柳政太郎

羽仁もと子

新島襄

問2 西洋の教育に関係のある人物について述べた次の～の文のうち、内容として誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。[19]

カントは、『教育学講義』で「人間は教育によってはじめて人間になることができる」と、教育の必要性を主張した。

ルソーの教育思想の特徴は、「為すことによって学ぶ」という言葉に象徴されるように、経験主義的教育、児童中心主義的教育観にある。

フレーベルは、幼児教育の礎を築いた人物で、遊びの教育的意義を重視し、恩物の考案、製作を行った。

空想的社会主義者のオーエンは、産業革命期の教育改革運動家でもあり、紡績工場内に性格形成学院を設立し、そこで労働者教育を実践した。

第5問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の(1)～(3)の文と最も関係の深いものを後の ～ の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

- (1) マレーとモーガンによって考案された投影法による心理人格検査であり、クライアントの空想力を刺激する比較的あいまいな絵について、物語をつくらせ、その内容から個人の性格を診断しようとする検査法である。 20
- (2) ミネソタ大学のハサウェイとマッキンリーにより開発された、質問紙法による性格検査であり、550項目で構成されている。尺度には妥当性尺度と臨床尺度、追加尺度がある。 21
- (3) コッホによって創始された、投影法による性格検査であり、被検査者に「実のなる樹木を1本」描かせ、その図を評定する検査法である。 22

P - F スタディ

ソンディ・テスト

WISC

YG 性格検査

MMPI

TAT

SCT

ロールシャッハ・テスト

バウム・テスト

問2 ある生徒が部活動を選択する際に、サッカー部もよいが、水泳部にも魅力を感じていて、どちらに入部しようか迷うときに感じている葛藤の種類はどれか。次の ～ の中から1つ選び、番号で答えよ。 23

接近—接近の葛藤

接近—回避の葛藤

回避—回避の葛藤

二重接近—回避の葛藤

問3 次の ～ の文のうち、それぞれの下線部の説明として誤っているものを1つ選び、番号で答えよ。 24

自分の感情を無意識のうちに他者に投げ入れ、その感情を他者がもっていると知覚することを投影という。

練習したことのない非利き手で字が書けることを、利き手での学習が昇華したという。

試験で良い点数を取ればゲームソフトを買ってもらえるため、一生懸命に勉強するなど、報酬が目的となっている際の動機づけを外発的動機づけと呼ぶ。

多くの人々にあてはまるような一般的なパーソナリティ記述を、自分にあてはまる正確なものとして受容する傾向をバーナム効果という。

問4 心理学の研究者について述べた次の ~ の文のうち、内容として正しいものを1つ選び、番号で答えよ。 25

ヴィゴツキーは、子どもの道德判断は段階的に発達していくと考え、道德的な価値志向について3水準6段階に分類した。

スキヤモンは、20歳を100%としたときの各身体発達を一般型、神経型、リンパ型、生殖型に分類しS字曲線で示した。

ユングは、下位の動機が満足されたとき、初めて上位の動機が現れるという動機の階層説を提起し、自己実現の動機を重視した。

マズローは、ソシオメトリーの創始者である。集団での対人関係を明らかにするのに有効なソシオメトリック・テストは、ソシオメトリーの理論に沿って行われる。

第6問 「人権教育を取り巻く諸情勢について～人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕策定以降の補足資料～」(令和6年3月改訂 学校教育における人権教育調査研究協力者会議)について、次の各問いに答えなさい。

問1 次の文は、「 . 学校における人権教育の推進」の「2. 人権教育の総合的な推進(1) 人権教育の充実を目指した教育課程の編成」の一部を抜粋したものである。文中の 26 に当てはまる語句を後の ~ の中から1つ選び、番号で答えよ。

第三次とりまとめでは、人権教育を通じて育てたい資質・能力について、知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面の3つの側面から捉えているが、人権感覚を育成する基礎となる 26 については、児童生徒が自ら主体的に、学級の他の児童生徒とともに学習活動に参加し、協力的に活動し、体験することを通して初めて身に付くものとされている。人権教育の指導方法の基本原則として、児童生徒の「協力」、「参加」、「体験」を中核に置き、「協力的な学習」、「参加的な学習」、「体験的な学習」を行うことも示されている。

知識的側面

価値的・態度的側面

知識的側面と技能的側面

価値的・態度的側面と技能的側面

問2 次の文は、「 . 学校における人権教育の推進」の「2. 人権教育の総合的な推進 (3) 人権尊重の視点に立った学級経営や学校づくり」の一部を抜粋したものである。文中の [27] ~ [29] に当てはまる語句を後の ~ の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。ただし、同一番号には同一語句が入る。

人権教育の推進を図る上では、もとより教育の場である学校が、人権が尊重され、安心して過ごせる場とならなければならない。 [27] において人権が尊重されるような環境づくりを進めていく必要がある。こうした学校・学級の雰囲気は、正規の教育課程と並び、「 [28] 」として児童生徒の人権感覚の育成の面で重要であることが、第三次とりまとめでも言及されている。

人権教育を行う上で理想的な学校や学級をつくるにあたっては、その担い手となる教職員が長時間勤務の中で疲弊している状況では実現が難しい。人権教育を推進する観点でも、学校における働き方改革を進めることが必要である。教職員には、日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、その中で人権感覚も培い、教育活動に活かしていくことが求められる。

また、学校において、人権教育を組織的に進めていくに当たっては、 [29] のリーダーシップの下、教職員が一体となって取り組む体制を整える必要がある。学校の組織運営に関しては、「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申）」（平成31年1月25日中央教育審議会）の中で、主幹教諭や指導教諭、事務職員等のミドルリーダーの重要性について指摘されている。人権教育においても、ミドルリーダーが校長等の管理職を補佐し、若手の教職員への支援・指導を行うことで、組織的な取組の更なる推進が見込まれる。

こうしたことも踏まえつつ、人権教育も含め教育課程の編成・実施に当たっては、教師の働き方改革に配慮することが必要である。

学びの多様な学校
人権教育担当者
それぞれの学級

隠れたカリキュラム
チームとしての学校
社会に開かれた教育課程

学校生活全体
生徒指導主事
校長

第7問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の文は、「第4期教育振興基本計画」(令和5年6月16日 閣議決定)の「
 今後の教育政策に関する基本的な方針」の「教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進」の一部を抜粋したものである。文中の[30]～[33]に当てはまる語句を後の～の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

- 初等中等教育においては、学習の基盤となる資質・能力としての[30]を育成するとともに、そのための教師の指導力向上・ICT環境整備の更なる充実が求められる。また、デジタル教科書・教材・学習支援ソフトの活用に向けた取組の推進、クラウド活用による次世代の校務DXを通じた[31]や学校における働き方改革にも取り組む必要がある。
- 高等教育においては、コロナ禍において世界的に遠隔・オンライン教育が進展し、高等教育の新たな可能性を開くものとなった。面接授業と遠隔授業を効果的に組み合わせたハイブリッド型教育やデジタルを活用した教育の高度化を図るとともに、[32]等の履修促進などを進めることが求められる。また、社会のDXを支えるDX人材の養成も重要である。
 (中略)
- これらの取組の推進に当たっては、デジタル社会の正負の側面にも留意しつつ、[33]やサイバーセキュリティの知識を身に付け、自分で考え行動できる力を育むことも求められる。その際、地域や学校間の格差拡大につながらないよう、十分な支援が必要である。

道徳的規範
 情報活用能力
 教育データの利活用
 データサイエンス
 安全に関する資質・能力
 キャリア形成促進プログラム

思考力・判断力
 カリキュラム・マネジメントの推進
 対話型生成AIの活用
 デジタルリテラシー
 社会を生き抜く力
 国際的な教育プログラム

問2 次の文は、「こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律（平成25年法律第64号）」の一部を抜粋したものである。文中の□34・□35に当てはまる語句を後の～の中からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律 第一章

第三条 こどもの貧困の解消に向けた対策は、社会のあらゆる分野において、こどもの年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その□34が優先して考慮され、こどもが心身ともに健やかに育成されることを旨として、推進されなければならない。

2 こどもの貧困の解消に向けた対策は、貧困により、こどもがその権利利益を害され及び社会から□35ことが深刻な問題であることを踏まえ、こどもの現在の貧困を解消するとともにこどもの将来の貧困を防ぐことを旨として、推進されなければならない。

社会的権利
逸脱する

生活環境
孤立する

最善の利益
拒絶される

令和8年度 長崎県公立学校教員採用選考試験 教職教養 解答用紙

氏 名	
--------	--

マーク例

良い例	悪い例
	

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号					
①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩

注意事項

- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずは残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

解答番号	解答欄	解答番号	解答欄	解答番号	解答欄	解答番号	解答欄
1	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	16	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	31	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	46	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
2	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	17	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	32	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	47	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
3	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	18	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	33	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	48	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
4	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	19	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	34	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	49	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
5	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	20	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	35	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	50	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫
6	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	21	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	36	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
7	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	22	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	37	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
8	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	23	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	38	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
9	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	24	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	39	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
10	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	25	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	40	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
11	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	26	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	41	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
12	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	27	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	42	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
13	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	28	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	43	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
14	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	29	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	44	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		
15	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	30	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	45	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫		

令和8年度長崎県公立学校教員採用選考試験 教職教養 解答

第1問	1	⑦	2	①	3	⑪	4	②	5	④	6	⑨	* 1点×6
第2問	7	①	8	⑤	9	⑧	10	④					* 1点×4
第3問	11	②	12	⑦	13	⑩	14	⑧	15	④			* 1点×5
第4問	16	①	17	⑦	18	⑤	19	②					* 1点×4
第5問	20	⑥	21	⑤	22	⑨	23	①	24	②	25	②	* 1点×6
第6問	26	④	27	③	28	②	29	⑨					* 1点×4
第7問	30	③	31	⑤	32	⑦	33	⑧	34	③	35	⑤	* 1点×6